

# 平成31年度 第1回 桑原学園 学校運営協議会記録

平成31年4月26日(金) 14:00~16:00

羽島市立桑原学園 校長室

## 1. 始めの挨拶 (校長 小川和彦)

良いスタートをきることができている。学園として3年目に入り形が整いつつある。今年度は、校歌の作成等で力をお借りしたい。

出席者：13名参加  
新井勝、大橋専利、佐藤彰洋  
川上和男、速水博、山内仁子、吉田信樹、宇佐美賢治、武山昭見、高橋浩之、小川和彦、安藤理加、丸山靖生

## 2. 委員の委嘱

## 3. 自己紹介(名簿順)

## 4. 会長・副会長の選出承認

会長 (新井 勝) 副会長 (佐藤 彰洋)

## 5. 議題

### (1) 平成31年度 学校経営について

・グローバルな視点をもてる。・教科の専門性を生かす。・子供達のよさを認め良いモデルを育てる。

・教職員の働き方改革・・・木曜日早帰りの日の設定

(意見)

・教科担任制のよさについて

それぞれの専門の指導力を生かして早い段階から決め細やかな指導ができる。中一ギャップへの解消や生徒指導上の問題にもチームで対応できる。行事は、学級担任中心に進めていくことで学級づくりの核としていく。

反対に、時間割変更の難しさが今一番問題となっている。児童生徒にアンケートを行いながら、より良い方法を考えていきたい。

### (2) 平成31年度 主な学校行事・地域行事の確認

・授業参観について

学校行事を前期課程と後期課程とですり合わせ、精選する必要がある。

・命を守る訓練について

地震、火災を想定した訓練と水害、不審者対応を想定した訓練も実施している。引き渡し訓練、後期課程では、護身術等も学んでいる。今後は登下校時の訓練も考えていきたい。

・児童生徒の見守り、防犯について

中学校の校舎は目が届きにくいので、警察の巡回をお願いしている。2週間に1回のペースで行ってもらっている。また、夜間のパトロールの強化やグランドゴルフ等で校庭を使用してもらい、様々な方の目で見守っていただけるようにしている。

### (3) 平成31年度 補助金の収支計画について

・昨年度より見通しをもって運営できるようにしっかりと計画を立てている。コミュニティセンターからの助成金は、市の補助金の減額に際してバックアップしている。有効に使ってほしい。

### (4) 校歌(学園歌)作成までの見通しについて

・歌詞は学校運営協議会で協議し、7月には作曲を依頼。2月に完成披露の会を行う予定。

(意見)

・メロディーがあるとイメージしやすい。・桑の木は現在、町内にも少ないのでどうか。

・校章にも描かれている。・校内に桑の木を植えて意識させる必要がある。・第1案は、硬い、第2案はやわらかい言葉と硬い言葉が混在している。9年間で理解し歌えるようにするというスタンスなら第1案でよい。・以前の校歌のよいところも入れるべきである。

・第1案は桑の木のたくましさや豊かさを擬人化しているところがよい。第2案は、どこでも通用する抽象的な歌詞である。・よい言葉がつながっている第1案がよい。・現在様々な形の校歌があり、何がスタンダードかが難しい。・直感的に桑はイメージが薄い。

・30年後、50年後みんなで歌える歌、ふるさと桑原をイメージできる歌がよい。

○皆さんの意見を踏まえて、第3案、4案を考えて次回、提案していきたい。

### (5) 平成31年度 桑原学園運営協議会の開催予定

## 6. 意見交流

・見守りボランティアを募集する。GW明けに配付予定。車の送迎が多く、いつか必ず事故が起こる可能性がある。送迎のルールをつくって、地域で見守っていけるようにしたい。

## 7. 終わりの挨拶 (校長 小川和彦)

・校歌は数多くの意見を伺って創り上げていきたい。一丸となって行える利点を生かしていく。

【補足資料】羽島市立桑原学園学校運営協議会会則